

冬の節電のポイント



暖房にエアコンを使用する家庭ではエアコンが、使用していない家庭では照明が最も多く電気を消費しています。

<ポイント>

- エアコンの節電
- 照明器具の節電
- 待機時消費電力の削減



エアコン節電術



1. 仕組みを知る！

室内温度を設定温度にするまでが一番電気代がかかります。
室温を一定に保つのにそれほど電力を使いません。

2. エアコンは自動運転！

弱運転だと逆に電気代が高くなってしまいます。

3. 窓の断熱！

外の冷気を入れないことで、室温を下げないようにします。

4. 扇風機・サーキュレーターでエアコンの働きを助ける！

エアコンに向かって扇風機を置く、もしくは天井に向けてサーキュレータを作動させて室内の空気を循環させると、効率的に部屋を暖めることができます。

5. こまめにフィルターを掃除！

フィルターの汚れと目詰まりを解消することでエアコンの効きを良くします。

6. 室外機周りもチェック！

室外機を囲ったり、吹き出し口をふさいだりするとエアコンの動作に影響があります。

照明器具節電術



1. 照明器具の掃除で明るさアップ！

ランプやかさが汚れると、明るさは極端に低下します。

2. 点灯時間を短くしよう！

必要のないあかりはこまめに消しましょう。

長時間部屋を空けるときは消した方が経済的です。

蛍光ランプを極端に何度も点滅させるとランプの寿命が縮むので注意が必要です。

3. 省エネ型の照明器具を使用する！

買換えの際はインバーター式器具がおすすめです。

インバーター式は、ON・OFFだけでなく明るさ調節もできます。そのため、従来の器具にくらべて省エネ効果に優れています。

また、白熱電球を利用している場合は、

電球型蛍光灯やLED電球を使用することで、消費電力量が抑えられます。

待機時消費電力の削減術



1.主電源で切る！

2. 長時間使わない機器は、コンセントからプラグを抜く！

毎回プラグを抜くのが面倒な場合は「スイッチ付きタップ」を利用すると便利です。

※機器によっては、プラグを抜くことで安全面などの問題が生じる場合もあるため、事前確認が必要になります。